

# 若松園

〒703-8261  
岡山県岡山市中区海吉206番地  
TEL:(086) 277-2261(代)  
FAX:(086) 276-6925  
Mail: sbw206@ceres.ocn.ne.jp



## 「再思三考」

社会福祉法人備作恵済会若松園  
児童養護施設 若松園 園長 津嶋悟

勤勉さや集団を重んじる姿勢、ものを大切に作る心、そのような日本人の培ってきた文化や価値観がこれまで社会を支え発展させてきました。

しかし、児童養護の分野を含む様々な業界や制度における考え方の欧米化が進み、世界的な技術革新の波や情報伝達のあまりの速度に、これまでの日本的なありようが通用しなくなってきています。過去にしがみつきこだわり過ぎるのも進歩がない、しかしまったく先人たちの実践が忘れ去られていくのも面白くない…この所、しきりにそのようなことばかり考えます。

『新しい社会的養育ビジョン』から7年。「文句は山ほど言いたいけれど、まずは自分たちでやってみてから盛大に文句を言ってやろう！」新ビジョン発出と同時に施設長となった私にとって、この間の施設運営はひたすら挑戦の毎日でありました。本体施設の養育環境を小舎化し、地域には3か所の小規模ホームを展開し、児童家庭支援センターを県内で初めて併設し、大学進学やアフターケア・里親支援にもスタッフ一同の持てる力を精一杯注ぎ込んできました。

園の内外を見渡せば、人生をかけ、命を削る想いでこの役割に必死に向き合う多くの仲間たちの姿があります。それなのになぜ養育現場から笑顔が失われつつあるのでしょうか。「何かがおかしい」「何か虚しい」と感じる人が多いのは何故なのでしょう。

我々は、評論家でも研究者でもなく、あくまで実践者です。目の前にいる子どもたち、子どもと営む日々の暮らしから学び、今まきに行われようとしている変革に対し、その学びと知見とを大いに発信していく責務があります。いったい誰のために児童養護施設は存在しているのか、我々はいったいどこに向かおうとしているのか。福祉の原点にふと立ち返り、偉大な先人たちはこの現状に何を想うだろうかと時に思考し、これから始まる子どもたちの未来に向けた議論に再び向き合いたいと考えています。

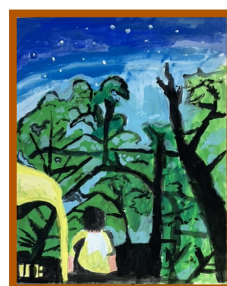


このたび、若松園のロゴマークが誕生いたしました。これは園の子どもたちやスタッフから集まった沢山のアイデアからエッセンスを抽出し形にしたものです。

若松園の頭文字である「わ」が家の形になるようにデザインされ、園の子どもたち・大人たちのみならず、あたたかい地域づくりの「わ」が社会全体にひろがってほしい、という想いが込められています。

このロゴマークの制作につきましては、川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科の栗元愛莉さんに全面協力いただきました。心より感謝申し上げます。

## 「第43回全国児童養護施設児童文化奨励絵画展」銀賞 受賞！！



題名：「空を見上げよう」

中学2年生のMくんが岡山県代表として選出され、全国展にて銀賞に輝きました！！夏休みに行ったキャンプの夜にテントの横で星空を見上げている場面の絵を描きました。Mくんが夏休み一番の思い出としてこのキャンプを挙げてくれたこと、この場面を題材にして描こうと思ってくれたことは職員として嬉しい気持ちでいっぱいです！！

Q: 工夫した箇所はどこですか？

空の色と木の色を分けるのを工夫しました。

Q: 銀賞おめでとう！感想をどうぞ！

うれしかったです。次は金賞を取りたいです。



- 株式会社one pen
- にしき自動車興業株式会社
- 国際ソロプチミスト西大寺
- 社会福祉法人山陽新聞社会事業団
- 西博
- 桃友会
- 宮本愛
- 福森寿
- 久山将弘
- 近藤倫正
- 藤原正範
- 矢根亮二
- ユルマス メハメットアリ
- 御厩友子
- 長田洋和
- 成川彰浩
- 樋口真斗
- 豊田榮一
- 片岡幹康
- 小倉敏子
- 小川宏江
- 笠井政己
- 山本和明
- 井上雅章
- 河本準一
- 三谷一弘
- 田中崇之
- 福田郁也
- 森里子
- 田中芳
- 妙龍寺
- 長泉寺
- 福田郁也
- 福元裕通
- 柴田憲明
- 石川ゆきこ
- 佐々木エリカ
- 藤澤由賀里
- 小林乃里子
- 門司一徹
- 西尾晴美
- 森永博明
- 田中律雄
- 松本陽子
- 小鳥秀二
- 中井學
- 林達哉
- 森里子
- 岡孝郎
- 桃太郎
- 西博

- クリスマスサンタプロジェクト2023
- 57 JPN合同会社としてのぶさん家の粉
- 株式会社アイテックコーポレーション
- 株式会社明治西日本支社広島オフィス
- 株式会社トータルデザインセンター
- おかやまMOMOライオンズクラブ
- 株式会社源吉兆庵ホールディングス
- 株式会社ファーストリテイリング
- 一般財団法人みらいこども財団
- 岡山県インテリア事業協同組合
- 俺たちプロレス軍団(OPG)
- 共栄火災海上保険株式会社
- 第一生命労働組合岡山支部
- 国際ソロプチミスト西大寺
- 全国シヤンメリー協同組合
- 株式会社Camellia
- ポップントミーおかやま
- 株式会社IKEMOTO
- sassy angei
- 株式会社中国フジパン
- 株式会社山本水産輸送
- オハヨー乳業株式会社
- 最上稲荷総本山奉賛会
- アサヒビール株式会社
- 株式会社フレールベル館
- 有限会社スペイン通り
- ムーンバット株式会社
- 岡山県花き生産協会
- 株式会社井ゲタ竹内
- 国分西日本株式会社
- 株式会社アブローズ
- 株式会社川野太商店
- 株式会社シーサット
- 株式会社魚宗フーズ

- カーブス 邑久ゆめタウン
- カーブス 平島ザ・ビレッジ
- カーブス マルナカ平井店
- カーブス 西大寺Aコープ
- カーブス 真備ニシナ店
- カーブス 岡南
- 岡山市商店会連合会
- 岡山キワニスクラブ
- はしながおじさん
- 有限会社たむら餅
- 有限会社大孝工業
- 株式会社建美装社
- 三菱食品株式会社
- 加藤産業株式会社
- 木徳神糧株式会社
- 株式会社岡山丸果
- 株式会社全凌設備
- 株式会社技研基礎
- セイエル労働組合
- 株式会社タイム
- 株式会社みずほ
- おかやまコープ
- 株式会社イサミ
- 全農岡山県本部
- 片山東眼科医院
- 株式会社藤和
- 株式会社大町
- 株式会社飛竜
- 日本鏡餅組合
- 那須記念財団
- 岡山友の会
- 珈琲豆木蓮
- 宗忠神社
- 長泉寺

- 宮本愛
- 藤田葵
- 今井勉
- 福森寿
- 福森和子
- 佐藤優衣
- 松岡優子
- 野上景子
- 坂井郁子
- 深井果歩
- 栗元愛莉
- 野上晃司
- 宮本結月
- 学習ボランティアサークルwith
- 岡山県インテリア事業協同組合
- 俺たちプロレス軍団(OPG)
- 岡山少年サポートセンター
- カドキヘアシェイパー
- 一般社団法人ぐるーん
- 株式会社アブローズ
- 越智多圭子
- 小西満智子
- 吉澤佳子
- 菅田桂子
- 柿本智美
- 高田和昭
- サロン・ド・ミュゼとみやま 小西満智子
- 株式会社まつもとコーポレーション
- 一般社団法人瀬戸内市観光協会
- 俺たちプロレス軍団(OPG)
- 岡山県民共済生活協同組合
- 岡山中央ロータリークラブ
- 岡山市立富山公民館
- NPO法人 心の扉
- 株式会社山本水産
- トライフープ岡山
- 岡山県護国神社
- 岡山県自衛隊
- 清水ゆき
- 一般社団法人かすがい
- 株式会社ベネッセホールディングス
- 株式会社ジョンブル
- TAKEMAGIC
- メイクレッスンアカデミー

Instagram更新中！  
若松園の子どもたちの日常風景や行事などを投稿しています。求人情報も公開中！  
QRコードから簡単にアクセスできるので、フォロー、いいね、よろしくお願いします！

編集後記

若松園にロゴマークが誕生し、広報誌の表紙も一新しました。行事等もコロナ禍前の姿に戻りつつあり、コロナ禍を乗り越えた先に待つ子どもたちの新たな経験と成長を気持ち新たに精一杯サポートしていきたいと思ひます。(編集員一同)

「きらきら」に対する御意見、御感想がありましたら、ぜひ下記のメールアドレスまでお寄せ下さい。  
また若松園に対する質問もこちらのアドレスまでお願いします。  
**sbw206@ceres.ocn.ne.jp**

# 三修学旅行

「赤い羽根共同募金児童養護施設入所児童の体験活動支援事業」の助成をいただき、コロナ禍で小学生、中学生の時に県外への修学旅行に行くことができなかった子どもたちを対象に日帰りで京都を巡るミニ修学旅行を開催！子どもたち自身で京都とはどんなところか調べるところから始まり、それぞれの意見を持ち寄って目的地や交通手段などの細かな部分まで主体的に旅を計画しました。

初めての県外、初めての公共交通機関に戸惑うことがあり、スケジュール通りにはいかないこともありました。それでも子どもたちが協力し合って乗り切れたことで社会性が磨かれ、大きな自信となり、達成感を味わえたに違いありません。本当にありがとうございました！



## 卒園生3名と担当職員の思い

今年の卒園生3名は大学・専門学校へ進学します。

それぞれの夢に向かって頑張っていく“思い”とこれまで一緒に生活してきた担当職員の“思い”を聞いてみました♪

若松園卒園後には、新しい生活が始まり、大学へ通います。大学では、歴史について学び、大学卒業後には岡山の魅力や歴史を発信する図書館司書になりたいと思っています。

大学生活では、学業だけでなく、健康な生活を送るとともに、今の趣味以外でも夢中になれるものを見つけて充実した生活を送れるように頑張りたいと思います。

N.R (卒園生)

若松園での思い出は、ホームで姫路に行ったことです。姫路では、水族館へ行ったり、姫路城を見ることができて良い思い出を作ることが出来ました。

卒園後はホテルスタッフになる勉強をするために専門学校へ進学します。将来は素敵なホテルスタッフになり、多くのお客様に幸せな時間を過ごしていただきたいと思っています。新生活がはじまり、楽しい事や大変なことが多く待っていると思いますが頑張りたいと思います。

T.C (卒園生)

若松園で楽しかったことは、みんなで旅行に行ったことです。みんなで色んなところを覗いて回ったことが楽しかったです。その他にも、ありふれた日々の中で冗談を言い合ったことも良い思い出です。

卒園後には、調理師免許の取得に向けて頑張りたいと思っています。専門学校に進学して調理技術の向上や調理師としての心構えを学んで自分の店を持てるようにしたいです。

N.T (卒園生)

自分の思いや考えを周りに知られることが苦手で避けてきたRちゃんが、若松園で沢山の経験を経て、葛藤しながらも、しっかり自分の軸を持って夢に向かって頑張る姿を見てきて成長を感じています。

周りに対してさりげない気遣いができることはRちゃんの強みで、何度も助けられてきました。そんなRちゃんの優しさに救われる人はいるはず。これからも、自分に自信を持って夢を叶えて欲しいと思います。

N.R担当職員

これから始まる新生活にどのような思いを馳せていますか。きっとCちゃんのことだから不安を上回る期待で胸が一杯なことでしょう。

最近よく、私と出会った時のことやここで過ごした思い出を話してくれますね。どれも他の人が聞いたら苦笑いしそうな、他愛もない話ばかりで、私たちしか笑えない話です。これからそういう他愛もない話を多くの人とし、思い出を積み重ねてください。新たな環境でも頑張れ、Cちゃん!

T.C担当職員

卒園、卒業おめでとう!

若松園に来て約7年、担当としてずっと一緒に歩んできました。入所から卒園まで担当をした子は、Tくんがはじめてです。小学生の時から抱えている料理人になる夢を今も変わらず貫いているTくんを尊敬しています。

これから勉強やアルバイトで忙しくなるけど、1人で抱えるのではなく、いつでも頼ってほしい。連絡を待っています。20歳になったらお酒でも飲みに行こう。頑張れ!

N.T担当職員

# わかまつNEWS

子どもたちと一緒に様々な季節の行事を楽しみました♪  
普段の生活では見られない子どもの一面や多くの笑顔を見ることが出来て嬉しいです!  
これからも子どもたちが笑顔になれるような行事を考えていきたいと思っています。



## 特技紹介

自由に、工作する  
これが女子きびす!!  
小5・Hくん



想像力豊かな作品を作っていて、凄い!



いつも丁寧で上手に作ってるね!

じ・つ・ずい=びきたふ  
年長・Rくん



検定で食物の級取得した  
得意料理はピリ辛クッキー  
高1・Kさん



沢山練習した甲斐があったね!

手先の器用さ  
几帳面さが現れる!

難しい作品やオリジナル  
作品を作っていて凄い!



高校の授業を生かした作品が  
できると、友達にあげた時に  
喜んでくれた、うれしかったです。  
高3・Tさん

ドラゴンがオリジナルで、  
翼を立体的に折りました。  
中2・Tさん



# どんぐり通信

児童家庭支援センターどんぐりの活動を紹介するコーナーです!

## どんぐり開設5周年を迎えて

令和5年7月に児童家庭支援センター「どんぐり」が開設5周年を迎えました。開設当初は各機関にどんぐりではどんな事を行っているのか、何を強みにしているのかを知ってもらうために啓発をしていく必要があり、この5年は地固めに邁進してきました。児童家庭支援センターは全国にありますが、どんぐりが強みとしているところは“24時間365日”というところ。行政と力を合わせて、より多くの家庭への支援を行えるようにしました。行政から多大なるバックアップをいただき、5周年を迎えることができたと感じています。

この事業を始める際、「ここに来て良かった」と言ってもらえる事業所にしたいという想いを抱いていました。事業を始めて以来、難しさを感じることもありますが、「助かった」「ありがとう」と言ってもらえることが大きな喜びです。

今後も「どんぐり」では、子どもに関わる相談支援に加えて、親子で参加できるイベントの企画や児童虐待防止に繋がる活動などを行なっていきます!

センター長 岩道和恵



どんぐり&若松園職員で5周年記念をお祝い!

## 『子育てパパ・ママのセルフストレッチ講座』



理学療法士の先生をお招きし、効果的なストレッチのポイントなどを教えていただきました!

日頃の育児で疲れた身体を癒し、リフレッシュする時間となりました♪

## 『岡山市オレンジリボンフォーラム』



11月は、こども家庭庁が定めるオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン期間です。児童虐待防止啓発活動を行うため岡山芸術創造劇場ホールで開催された『岡山市オレンジリボンフォーラム』にどんぐりも参加してきました♪



富山区の居場所『あつまれ!レインボーアットホーム』にて子どもたちや地域の方々で作成したメッセージツリーを掲示!

## お知らせ

社会福祉法第82条の規定により、当法人では利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えています。

当法人における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を下記のように設置し、苦情解決に努めていますので、お気軽にご相談ください。

- \*若松園 苦情解決責任者 **津嶋 悟**
- \*若松園 苦情受付担当者 **廣瀬 由貴**  
☎086-277-2261

### <第三者委員>

- \*福山市立大学 名誉教授 **八重樫 牧子**  
☎086-256-5523
- \*主任児童委員 **來住 久益子**  
☎086-274-7983

## 第三者評価

令和5年度に第三者評価を受審しました。結果については、WAM NETをご参照ください。

## 苦情解決委員会

令和6年3月15日、本園集会室にて苦情解決委員会を開催致しました。

第三者委員2名にお越し頂き、令和5年度における本園の入所児童と保護者からの苦情対応についてご審議頂きましたが、特別な指示・指導事項はありませんでした。

### 情報公開について

定款、現況報告・総括表、決算書、事業報告を若松園ホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。また、ホームページにてブログを更新しています。子どもたちの日頃の様子、園の取り組み等を紹介しておりますので、こちらもぜひご覧ください。

<http://www.wakamatsuen.or.jp/>



## 岡山県児童養護施設等協議会より永年勤続職員感謝状をいただきました!

令和5年度より、岡山県児童養護施設等協議会加盟施設において10年以上勤務する職員に対し、協議会会長から「永年勤続職員感謝状」が授与されることとなりました。

3月8日に授与式が開催され、若松園からは桑田恵美・有安明子・廣瀬由貴の3名が感謝状を受け取りました。今回はその中で18年子どもたちと生活を共にしてきた桑田指導員にインタビューをしていきます!

Q:今まで仕事をしていて「良かった」「やりがいた」と感じたことは?

良い事も悪い事も分かち合えることがこの仕事の良さだと思います。一輪車に上手く乗れなかった子どもが上手く乗れた瞬間に立ち会う。そんなありふれた経験を子どもとすることができると喜びを感じます。また、卒園生がキラキラしている姿を見ると、“今関わっている子どもたちの秀でるものを探してあげたい”と思うので、それも一つのやりがいかもしれません。

Q:この仕事を長く続けられた秘訣は?

先輩後輩関係なく困り感を話せる職員がいることが秘訣だと思います。同じ職場にいる職員はみんな仲間だと思っています。プライベートもしっかり楽しむ事も大切です。



M.K (高1) 絵



## 山陽新聞社会事業団より社会福祉優良事業者として表彰を受けました!

令和5年9月、山陽新聞社会事業団より社会福祉優良事業者の表彰をいただき、身に余る光栄と感謝を申し上げます。振り返れば、あつという間の12年間でした。若松園のかわいい子どもたちと、素敵な職員の皆様に恵まれて幸せです。子どもの為に、と想いながらも私の方が子どもたちから元気ももらってきました。笑顔が何よりも私の活力源です。どんなにいたずらをして、大声で泣いても可愛くて仕方がありません。そして、尊敬する先輩に支えられてきました。この度の賞も、若松園を代表してお受けできた、と感謝しております。



未曾有のコロナ禍にあつて、子どもたちに寄り添い、病児からも一歩も引くことなく、献身的に尽くされる先輩方の尊いお姿を決して忘れることはできません。

若松園は四季折々に花が咲き、自然がとても美しいです。この地にいつまでも、笑い声が響き渡りますように、と願ってやみません。これからも感謝の気持ちを忘れず、子どもの健康と幸福を守る為に力を尽くしてまいります。  
看護師 野崎和代

## 新任職員紹介

児童指導員 藤原秀文

私は6年前から社会福祉士として、高齢者施設や更生保護の分野で働いていましたが、児童福祉の分野に興味を持つようになりました。年齢に囚われず新しいことに挑戦し続けていますが、子どもたちにも夢や挑戦する気持ちを持ち続けることの大切さを伝えると共に、夢の実現や挑戦の手助けをしていけるような職員になりたいです。

児童指導員 深井果歩

身体を動かす事(特に卓球とスキー)やスポーツ観戦が好きです。最近では小物、アクセサリ作りにもはまっています。これから子どもたちと様々な経験を積み重ねる中で、自分自身も成長していきたいと思っています。元気いっぱい様々なことに挑戦している若松園の子どもたちのように私も新たなことに沢山挑戦していきたいです。

児童指導員 片山歩香

とても良い音色で誰でも簡単に演奏することができる琉球三線を演奏することが趣味で、子どもたちとは様々な音楽や楽器演奏を通して仲良くなっていきたいと思っています。大学で学んだ事を活かしながら、日々成長していきたいです。また、子どもたちが安心できるように、いつも笑顔で絶やさず子どもに寄り添える指導員になりたいです。